

地域懇談会意見まとめ（私市小学校区）

1 事前アンケートより

現状	強み
<ul style="list-style-type: none"> ● 地域活動の担い手や、住民同士の触れ合いが少なくなっていることに不安を感じている人が多い ● 福祉への関心が低いのは、福祉活動等をしたことがない、自分が何をすればいいかわからない、という回答が多い ● ボランティア活動への支援については、情報提供・活動先の紹介等が求められている ● 災害時や治安、困ったときの情報提供など地域の安全・安心に関して重要だと考えている人が多い ● 地域の人材活用や世代間交流等、多分野・多世代のつながりに関することへの満足度が低い ● 忙しくて時間が取れないこと、健康に自信がないことが地域活動への参加の支障となっている ● 友人・知人、隣近所など、周囲の人に相談したり手助けを求めている人の割合が減っている ● 福祉に関心があるが、何をすればいいかわからないという人が多い ● ボランティア活動をしたことがある人は3割程度で、活動に関する情報提供を多くの人が望んでいる ● 犯罪をした人の立ち直りへの協力をしたいと思う人が少ない理由として、接し方がわからないという人が多い 	<ul style="list-style-type: none"> ● アンケートでは9割以上の方が居住地区を暮らしやすいと感じており、住み続ける予定という人も7割以上いる ● 町内会や自治会へ加入している人の割合が高く、近所づきあいや地域活動への意識が高い ● 参加や手助けができると思う活動では、地域美化活動・災害や防災対策・高齢者支援の割合が高い ● 福祉に関心がある人の割合がとても高く、特に高齢者・子ども・認知症に関する福祉への関心が高い ● 隣近所の交流やあいさつなどの声掛けなど、地域のつながりに関する項目への満足度が高い ● 子どもに関するボランティア活動・助け合い活動の経験がある人、関心がある人が多い ● 地域の行事やまちの清掃活動といった地域での交流に関する満足度が比較的高い ● 成年後見制度や再犯防止に関する制度等の認知度が上がっており、啓発活動の効果がみられる ● 福祉に関心がない人でも、居住地域での地域美化活動や災害・防災対策には参加できると答えている人が一定数いる

2 あったら良いな・できたらいいな

「あったら良いな・できたらいいな」としていただいた意見の内容を整理しました。

地域のつながりと見守り	<ul style="list-style-type: none"> ・散歩して子どもに声をかけてくれる町 ・子どもから声をかけてくれたらうれしい。 ・校区のジャンパーきてると声をかけてくれる。 ・独居高齢者の顔を合わせての見守り ・場所を提供して自然と集まれるところがあれば良い ・お寺や会館をかいほうして子どもが集まれる所が拡がったら良い
地域のつながりと困りごとを抱える人	<ul style="list-style-type: none"> ・若い人に頼ってもらいたい人も多い。お互い話を出来たら良いな。 ・趣味のつながりの中で話をしあえると良い
地域のつながりと安全・安心	<ul style="list-style-type: none"> ・ぶんぶん号が私市会館近くにバス止まれないか。巡回ステーションができないか。 ・防災相理窓口を私市区内に2～3カ月1回程度窓口できないか（区から市に働きかけ） ・郵便局の速度制限 ・地域内の掲示板が少ない。活用方法、場所。 ・しょうほう寺公園の開放
地域で育ち地域を愛する（郷土愛）	<ul style="list-style-type: none"> ・夏、春休み。ふらっと立ち寄れる場所 ・環境整備後の1～2時間を地域間交流にしていくアイデアを出し合っていきたい。 ・私市山手地区ウォークラリー ・他市より転居されてきた人の参加を進める
地域に住む人・働く人の強みを活かす	

3 これからできそうなこと

「あったら良いな・できたらいいな」の意見を踏まえ、自分たちが「これからできそうなこと」としていただいた意見の内容を整理しました。

地域のつながりと見守り	<ul style="list-style-type: none"> ・校区の活動の一覧を口コミで広げていく。 ・見守りの出来ている地域なので、日々のあいさつをしたり声かけを継続していく。 ・近所のお寺の広場で気軽に遊ぶ ・活動のPRを耳タコ作戦で伝えていく。
地域のつながりと困りごとを抱える人	<ul style="list-style-type: none"> ・私市、私市山手の良い活動を知らない人が多いので少しの時間でも地域の活動の実体験をしてもらう。 ・困ってる人がいた時に福祉委員→民生や社協、というルートを作っている。 ・校区のボランティアの内容を知ってもらう ・若い人向けに学校からPR
地域のつながりと安全・安心	<ul style="list-style-type: none"> ・返却は、フレンドタウン買い物ついでに返却できると良い。 ・巡回バスの行く日、場所、案内 再度告知
地域で育ち地域を愛する（郷土愛）	<ul style="list-style-type: none"> ・AM,勉強 PM,大人とのふれあいをさらに広げたい。 ・井手の内会館、私市会館の開放 ・宿題、自主勉強をさらに広める案内 ・小学生写生会→絵画イベント ・子供達に（イモ掘り・田植え）などの体験、今後もふやしていきたい。 ・夏祭りへの子供達の参加うながす。歌をうたってもらおう。 ・地域の歌〈河内音頭〉の継承 ・ししまい ・世代間交流が一番の地域の活性化になる ・回覧板に（一言コメント欄） ・地域間（回覧板グループ）のつながりを増やす工夫 ・回覧板の工夫 ・お茶会 ・一声かけ、買物、病気、他、普段の話し合い気軽に話し合えるように
地域に住む人・働く人の強みを活かす	<ul style="list-style-type: none"> ・子供も高齢者も出来る行事（いも掘りなど） ・大人の遠足（近場で良いからお話出来る場所）